

科目コード/科目名 (Course Code / Course Title)	GL201
テーマ/サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	アクション・ラーニング等によるリーダーシップ開発
担当者 (Instructor)	履修登録状況画面で確認すること
学期 (Semester)	春学期(Spring Semester)
単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2650
使用言語 (Language)	日本語(Japanese)
備考 (Notes)	2012年度以降1年次入学者対象科目 定員20名

授業の 目標 Course Objectives	権限のないリーダーシップの必要性を出発点として、適切な質問によって、チーム作り、問題解決、リーダーシップを発揮することができるようになる。
授業の 内容 Course Contents	受講者はアクションラーニング・セッションを開催し、課題解決や質問力・リーダーシップに関しリフレクションを行なう。課題解決のテーマは、クライアントから出題されるプロジェクト課題を扱い、真の課題の模索や解決案の策定、実際の行動を通じて実践的に質問力を養う。授業時間外に大学外でグループワークやプロジェクト活動をする時間が必要となる。授業の中盤と最終回に、リーダーシップと質問力についての振り返りの時間を持つ。
授業計画 Course Schedule	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 導入</li> <li>2. プロジェクト課題発表</li> <li>3. 質問の大切さ (AL理論説明)</li> <li>4. プロジェクト課題ヒアリング</li> <li>5. AL1/ プロジェクト課題検討</li> <li>6. AL2/プロジェクト課題ブラッシュアップ</li> <li>7. プロジェクト行動計画発表、フィードバック</li> <li>8. LS振り返り</li> <li>9. ゲストスピーカー講演</li> <li>10. AL3/プロジェクト行動計画進捗確認</li> <li>11. AL4/プロジェクト行動計画合同クラスセッション</li> <li>12. AL5/プロジェクトラストスパート会議</li> </ol>

13. プロジェクト結果報告
- LS振り返り
14. (プロジェクトの進捗状況等を鑑み、順序や内容が変更になる可能性がある)

授業時間外  
(予習・復習  
等)の学習  
Study  
Required  
Outside  
of Class

授業外でアクションラーニング・セッションを開催する。  
プロジェクトの取り組みにはそれ相応の時間の確保が必要となる。

種類(Kind) 割合(%) 基準(Criteria)

成績評価 平常点(In-class Points) 100 % 授業中の発表・討議・質疑応答(30%)、グループワークの成果  
方法・基準 (40%)、提出物(30%)  
Evaluation

備考(Notes)

欠席3回でD評価とする。

テキスト 適宜指示する。  
Textbooks

参考文献 適宜指示する。  
Readings

その他 稲垣憲治・鄭秀娟が、それぞれ1クラスずつ担当する。  
(HP等)  
Others 学外活動を含むため、初回授業へ参加し学研災付帯賠償責任保険(340円/年)へ加入すること。  
(e.g. HP)

注意事項  
Notice